

表3 昭和51年度婦人科検診結果

(単位:人)

区分	該当者		希望者		受診者		受診率				異常所見者			
	30~34歳(A)	35歳以上(A')	30~34歳(B)	35歳以上(B')	30~34歳(C)	35歳以上(C')	C/A	C/A'	C/B	C/B'	要精検	トリコモナス	30~34歳	35歳以上
	(A)	(A')	(B)	(B')	(C)	(C')					(1)	(2)	(1)	(2)
県北	314	1,383	145	816	111	708	35.4	51.1	76.6	86.8	(1)	(1.8)	7	13
県中	333	1,208	171	798	149	745	44.7	61.7	87.1	93.4	(2.6)	(3.8)	(2)	(1.1)
県南	94	379	46	270	42	279	44.7	73.6	91.3	103.3	(2.4)	(1.8)	(2.4)	(2.9)
会津	217	903	120	593	100	554	46.1	61.4	83.3	93.4	(1)	(2.3)	(1)	(2)
南会津	31	105	17	58	10	44	32.3	41.9	58.8	75.9			(0)	(4.5)
相双	155	571	72	331	55	243	35.5	42.6	76.4	73.4	(1.6)	(1.8)	(1)	(1.2)
いわき	220	917	146	666	116	588	52.7	64.1	79.5	88.3	(0.9)	(2.4)	(0.9)	(4.3)
計	1,364	5,466	717	3,532	583	3,161	42.7	57.8	81.3	89.5	(1.2)	(2.2)	(1.4)	(2.7)

(注) 異常所見者の()内は、受診者に対する率である。

検診方法は、子宮ガンについては集団検診のほか、市町村で実施する一般住民検診のいづれか希望する方法で受診できるように配慮している。また乳ガン検診については、福島県保健衛生協会が行う日程で実施する。

近年婦人のガンの傾向を見てみると子宮ガン、乳ガンとも多くなっている。積極的に検診を受けて予防に努められるよう望んでいる。

昭和五十一年度の実施結果は、表3のとおりである。

(三) へき地教職員巡回検診
この事業は、県と共済組合の共催で実施しており、医療機関に恵まれないへき地学校に勤務する教職員全員を対象として、東北中央病院の巡回検診車

表4 検診車による検診結果

(単位:人)

管内	該当者(A)	希望者(B)	受診者(C)	受診率		胃				胸部				心電図				血圧				尿			
				C/A	C/B	異常なし	要精検	異常なし	要精検	異常なし	要精検	異常なし	要精検	異常なし	要精検	異常なし	要精検	異常なし	要精検	異常なし	要精検	異常なし	要精検		
				(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
県中	94	91	(2)	60	63.8	65.9	(80.8)	(7.7)	(11.5)	(96.4)	(1.8)	(1.8)	(82.8)	(17.2)	(86.7)	(13.3)	(95)	(5)							
県南	76	75	(1)	63	82.9	84	(78.7)	(8.5)	(12.8)	(98.3)	(1.7)	(73.9)	(19.6)	(6.5)	(88.9)	(7.9)	(3.2)	(88.9)	(9.5)	(1.6)					
会津	248	209	(3)	184	74.2	88.0	(71.7)	(21.7)	(6.6)	(96.3)	(3.0)	(0.7)	(80.4)	(15.2)	(4.4)	(82.1)	(16.8)	(1.1)	(93.5)	(1.6)	(4.9)				
南会津	250	238	(4)	217	86.6	91.2	(79.7)	(14.4)	(5.9)	(97.5)	(0.5)	(2.0)	(15.4)	(57.7)	(26.9)	(80.6)	(12.0)	(7.4)	(99.5)		(0.5)				
相双	263	226	(1)	174	66.2	77.0	(82.3)	(14.2)	(3.5)	(99.4)		(0.6)	(87.0)	(9.3)	(3.7)	(77.0)	(21.3)	(1.7)	(98.3)	(0.6)	(1.1)				
いわき	100	100	(1)	71	71	71	(75.9)	(10.3)	(13.8)	(100)		(91.0)	(6.0)	(3.0)	(77.5)	(19.7)	(2.8)	(94.4)	(5.6)						
計	1,031	939	(2)	769	74.6	81.9	(77.9)	(14.9)	(7.2)	(98.0)	(1.0)	(1.0)	(77.7)	(16.6)	(5.7)	(81.0)	(15.7)	(3.3)	(96.1)	(2.2)	(1.7)				

(注) 受診者の()は、被扶養者である。
検査項目ごとの()は、受診者に対する率である。

に医師が同乗し、直接現地を巡回して、胃及び胸部間接撮影など種々の検査を実施している。

また、巡回検診車が運行困難なへきの学校に勤務する教職員については血液を採取して健康検査を実施している。

昭和五十一年度の実施結果を見る

特に胃の検査においては八%の者が精密検査を要し、一五%の者が日常生活上注意を要する結果となっている。

表5 昭和51年度血液による健康検査結果

(単位:人)

管内	該当者(A)	受診者(B)	受診率(B/A)	循環器検査				心臓・肝臓機能検査				肝臓機能検査				動脈硬化症検査				進行性炎症検査				腎臓循環器検査				栄養状態			
				異常なし	要再検	要精検	異常なし	要再検	要精検	異常なし	要再検	要精検	異常なし	要再検	要精検	異常なし	要再検	要精検	異常なし	要再検	要精検	異常なし	要再検	要精検	異常なし	要再検	要精検				
				(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)				
県北	82	77	93.9	(87.0)	(2.6)	(92.1)	(7.9)	(90.8)	(9.2)	(75.0)	(21.1)	(3.9)	(86.8)	(9.2)	(4.0)	(96.1)	(3.9)	(96.1)	(3.9)												
県中	256	224	87.5	(89.7)	(8.5)	(1.8)	(94.1)	(5.0)	(0.9)	(96.8)	(2.7)	(0.5)	(60.8)	(31.1)	(8.1)	(94.1)	(5.0)	(0.9)	(95.5)	(4.5)	(89.6)	(9.9)	(0.5)								
県南	36	33	91.7	(84.8)	(15.2)		(100)			(100)			(69.7)	(27.3)	(3)	(93.9)	(6.1)		(93.9)	(6.1)	(93.9)	(6.1)									
会津	264	243	92.0	(77.8)	(21.4)	(0.8)	(86.3)	(12.8)	(0.9)	(96.2)	(3.8)		(62.8)	(23.5)	(13.7)	(95.7)	(3.8)	(0.9)	(95.3)	(4.7)	(93.6)	(6.4)									
南会津	40	29	72.5	(79.3)	(20.7)		(96.4)	(3.6)		(100)			(71.4)	(28.6)		(100)			(96.4)	(3.6)	(92.9)	(7.1)									
相双	25	23	92	(65.2)	(30.5)	(4.3)	(73.9)	(26.1)		(95.7)	(4.3)		(52.2)	(13.0)	(34.8)	(100)			(100)		(91.3)	(8.7)									
いわき	76	64	84.2	(89.1)	(10.9)		(93.8)	(6.2)		(96.9)	(3.1)		(45.3)	(32.8)	(21.9)	(95.3)	(3.1)	(1.6)	(96.9)	(3.1)	(85.9)	(14.1)									
計	779	693	89.0	(83.7)	(15.0)	(1.3)	(90.9)	(8.5)	(0.6)	(96.2)	(3.7)	(0.1)	(62.2)	(26.6)	(11.2)	(94.3)	(4.6)	(1.1)	(95.7)	(4.3)	(91.8)	(8.1)	(0.1)								

(注) 受診者の()は、被扶養者である。
検査項目ごとの()は、受診者に対する率である。